

開催日	催し物名・観覧時間	入場方法	主催者(問い合わせ先)
1月 5(木)~ 15(日)	日本博を契機とした障害者の文化芸術共同創造プロジェクト Relation : Art Brut 写真家 大西暢夫がとらえたアール・ブリュット アール・ブリュットみたか2023 観覧時間:10:00~18:00(初日は16:00から、最終日は12:00まで)	文化庁、(独)日本芸術文化振興会、(一社)全国手をつなぐ育成連合会 第1・2展示室 無料	0551(45)7027 瀧澤 アール・ブリュットみたか運営協議会 0422(49)3111 濱田

太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 (第3展示室) 観覧時間10:00~18:00 入場無料 \*2023年1月15日(日)まで

## 次回企画展のご案内



《もの思うベロニカ》  
1972年 油彩・カンヴァス 森田陽司氏蔵



《蛸のために》  
1982年 紙、貝、金属部品、ガラス、木箱ほか 森田陽司氏蔵

合田佐和子（ごうださわこ1940 - 2016、高知出身）は、1965年の個展デビュー以来、オブジェや絵画、写真といったメディアを横断しながら創作活動を展開した美術家です。

幼少からの収集癖と手芸を融合させた「オブジェ人形」で作家活動をスタートさせた合田は、次第に作風を変化させていきます。69年以降は唐十郎や寺山修司によるアングラ演劇の舞台美術やポスター原画の制作を手がけるほか、70年代から始めた油彩画では、往年の銀幕俳優たちのポートレートを独自のグレーがかかった色調で描き出します。80年代のエジプト滞在を機に、90年代以降は一転してそれまでの作風を脱ぎ捨てた明るいパステル調に変化し、2016年に没するまで制作を続けました。

今回の没後初となる大回顧展では、初期のオブジェから初公開となる晩年の鉛筆画シリーズまで300点を超える作品や資料を通してその創作活動を検証し、途なき途を駆け抜けたひとりの美術家・合田佐和子の全貌に迫ります。 ※会期中、一部展示替えがあります。

# 合田佐和子展

帰る途もつもりもない

2023年

1.28 [土] ~ 3.26 [日]

【会場】 三鷹市美術ギャラリー  
 【開館時間】 午前10時~午後8時（入館は午後7時30分まで）  
 【休館日】 月曜日  
 【観覧料】 一般600円 / 65歳以上、学生(高・大)300円  
 中学生以下・障害者手帳等をお持ちの方は無料  
 【主催】 三鷹市美術ギャラリー・(公財)三鷹市スポーツと文化財団  
 【特別協力】 高知県立美術館(公益財団法人高知県文化財団)  
 【協賛】 JEANS FACTORY

三鷹市芸術文化センター 美術展示室 〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 TEL0422-47-9100

開催日	催し物名・観覧時間	入場方法	主催者(問い合わせ先)
1月 19(木)~ 22(日)	西陣美術織 伊藤若冲展 観覧時間:10:00~17:00(最終日は16:00まで)	第3美術展示室 無料	西陣美術織全国巡回展実行委員会 072(808)2223 吉村
2月 8(水)~ 12(日)	第34回 三鷹市美術連盟展 観覧時間:10:00~18:00(初日は14:00から、最終日は16:00まで)	第4美術展示室 無料	三鷹市美術連盟 0422(45)5568 岡本
月 18(土) 19(日)	絵を描く天使たち 少年少女国際交流展 観覧時間:10:00~17:00(最終日は14:00まで)	第4美術展示室 無料	一般社団法人子ども芸術ネットワーク 042(312)4511 矢野



この催し物案内は、2022年12月20日にとりまとめたものです。内容、期間、時間、入場方法等は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。  
 ・各催し物の詳細については、主催者までお問い合わせください。 \*新型コロナウイルス感染症の状況によっては、催し物が中止になる場合があります。